

生誕110年

秋田県立近代美術館開館20周年

# 福田豊四郎展

広い向こうの世界が見たいのです



福田豊四郎「秋田のマリア」昭和3年(第1回創造美術展)

平成26年11月30日(日)～平成27年2月1日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※会期中の休館日/12月29日(月)～31日(水)、1月13日(火)～22日(木)

## 秋田県立近代美術館 5階展示室

観覧料：一般500円、20名以上の団体及びシルバー450円、  
大学生以下無料、障害者手帳をご提示の方と同伴者1名まで無料。

主催：秋田県立近代美術館

後援：横手市・横手市教育委員会・秋田魁新報社・朝日新聞秋田総局・毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・河北新報社・  
産経新聞社秋田支局・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・AKT秋田テレビ・AAB秋田朝日放送・エフエム秋田・  
横手かまくらFM・エフエムゆーとびあ



このイベントは  
全くの収益金  
の一角で実施  
されています。  
秋田県







①



②



③



④



⑤



⑥

秋田県立近代美術館開館20周年

生誕110年

# 福田豊四郎展

広い向こうの世界が見たいのです

日本画家福田豊四郎の生誕110年と当館の開館20周年を記念する展覧会です。

福田豊四郎は、1904(明治37)年秋田県鹿角郡小坂町に13人兄弟の第4子として生まれました。東京の川端龍子と京都の土田麦僊という当時の日本画壇では革新的な2人の日本画家に師事、昭和5年26歳の若さで帝展で特選を受賞。その後も官展へ出品を続けながら、仲間たちとともに結成した山樹社や新美術人協会、戦後には創造美術、新制作展へ作品を発表しました。現在の画家にも影響を与え続ける多くの作品を生み出した豊四郎でしたが、まだ精力的に制作を続けていた65歳でその生涯を閉じました。

本展では、豊四郎が結成したグループや団体を中心に、官展や青龍社展、秋田美術展などの展覧会も俯瞰しながら、豊四郎の作品約50点と写生などを展示、ご紹介します。戦前から戦後にかけて新しい日本画の創造を目指して邁進した豊四郎芸術をご覧ください。

## 関連イベント

- ワークショップ「日本画でファンタジックな冬の絵を描こう」  
12月13日(土)・14日(日)※2日間で完成。両日とも午前10時～午後4時  
★要申し込み 受け付けは11月13日(木)から
- ギャラリートーク 12月7日(日)、1月11日(日) 2日間とも午後2時～

- ①「はなびわのかけ」大正12年
- ②「山みのる秋」昭和4年  
(小坂町立総合博物館郷土館蔵)
- ③「闘犬の日」昭和7年(大館郷土博物館蔵)
- ④「六月の森」昭和11年
- ⑤「魂」昭和32年(秋田市立千秋美術館蔵)
- ⑥「雪国」昭和43年

秋田県立近代美術館

お問い合わせ：〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)  
TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858

交通案内：JR&バス/JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車。  
高速バス/高速バス湯沢・秋田線「横手IC入口」下車徒歩10分※「横手IC入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみ。  
乗用車/秋田自動車道「横手インター」より3分 駐車場300台 ※車椅子対応駐車場がございます。ご利用の際は電話にて美術館へご連絡ください。

次回企画展予告：

秋田県立近代美術館開館20周年

「日々の写生 画家たちの生きた時代」  
2月7日(土)～4月19日(日)